

藝園牧草



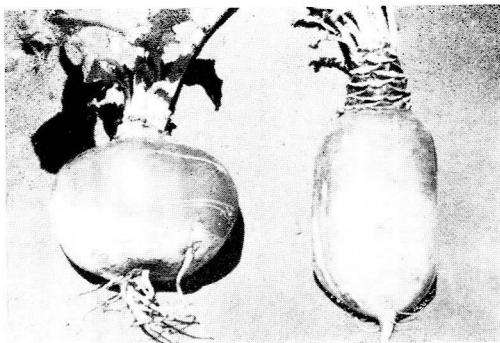
夕張郡・沼田
雪印種苗株式会社

中央大

雪印種苗株式会社

根菜類

雪印が お奨めする 飼料用かぶ 育成選抜品種の解説



左 紫丸かぶ

右 紫長かぶ

(一) 選抜育成の目的

かぶは家畜用根菜の中で、最も広く普及している作物で、生育日数短く、作り易い特長を有するが、この二つの特長を更に一段と發揮でき、かつ多収で嗜好性の高い品種を目的とした。

(二) 選抜育成の経過

戦前外国から導入した飼料用かぶ中すぐれたものとしてバーブルトップ系（紫丸かぶ）

ふ）のものが現在でも利用されているが、その後の外国導入種について、優れたものを得ようと昭和三〇年前後に多数品種を蒐集調査した結果、たまたまオランダ産の一系統で、多少難駁ではあるが長かぶで早熟且つ根部収量多く、さらに根瘤病に抵抗性を示す優れた系統を認め、この系統約五、〇〇〇個体から長筒型、根瘤病に強い三九〇個体を選抜し、原種生産の段階において集団淘汰（Mass selection）を行なつてい

るものである。

(三) 特性概要

初期生育は旺盛で、生育日数は七〇～八〇日くらい、家畜かぶの中で早生種に属する「紫丸かぶ」より更に一〇日以上早熟である。従って小岩井かぶよりも三〇日、下

総かぶよりも四〇日くらい早く成熟する。

根形は写真の通り円筒型で一見大

根のようであり、肉質及び栄養成分は「紫丸かぶ」と同様に堅密で乾物量多く、飼料成分も高いように考

えられる。また低温感応性が鈍いので早春に播種しても抽薹の心配はな

く、かつ根部の肥大成長は涼涼な気候に合致した特性を備えている。

当試験圃場は根瘤病発生が著しいのであるが、「紫長かぶ」は紫丸かぶに比してその罹病率極めて低く、根瘤病抵抗性を具備している。

(四) 利用上の注意

a 早生品種であるから短期収穫に適し、寒冷地の春、秋まき、あるいは暖地の水稻前後作として有利であり、特に春まき栽培で多収を得られる。

b 長期に亘って圃場におくことは

極めて不経済で、次第にスレと老化し、家畜の嗜好は低下する。

c 根瘤病に抵抗性を示すので、根瘤病発生地帯において試作いただきたいが、しかし完全にからないわけではないから、最も罹病し易い盛夏は避けて栽培すること。



収穫適期の紫長かぶ

品種名	項目		
	播種	發芽	収穫
紫長かぶ	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月
紫丸かぶ	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月
Voska	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月
Brahantia	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月	月、一月、二月、三月、四月、五月、六月、七月、八月、九月、十月、十一月、十二月

紫長かぶの特性概要表 (上野試験圃場)